

インパクトレポート 2024 — IMPACT REPORT —

野村ACI先進医療インパクト投資

- ◆ Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型
- ◆ Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型
- ◆ Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型
- ◆ Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

追加型投信 / 内外 / 株式

豊かな未来のために

はじめに

このインパクトレポートでは、投資家の皆様からのご投資資金がどのようにして医療の変革をサポートし、世界のより良い医療の実現に向け貢献しているかをご紹介します。「野村ACI先進医療インパクト投資」の4つのインパクト投資テーマにおいて、企業が創出するインパクトやその取組みを、運用チーム独自の視点からご説明します。

— ACI運用チームからのメッセージ —

— 持続可能性・利益最大化のために、インパクト投資 —

近年、企業成長の持続可能性は利益を最大化するために必須であると考える投資家は増えてきています。このような変化に適応し、医療をテーマとした投資によって、社会にポジティブなインパクトをもたらすことができると我々は考えます。

— 皆様と共に育む「豊かな未来」へ —





ACIの投資アプローチの核心は、投資家の皆様が社会的なインパクトか投資収益のどちらかを選択する必要はない、ということです。このアプローチは国連の持続可能な開発目標(SDGs)に沿った環境、社会、ガバナンス(ESG)のリスク管理を適切に行なう企業への投資機会を提供し、投資収益を創出しながらこの目標を達成することができると思っています。

ACIは、配当の40%以上を株主であるストワーズ医学研究所に支払っており、皆様の投資が直接、人々の健康を改善し命を救う医学研究や、がんなどの難病との闘いなどをサポートしています。これが私達と投資家の皆様が共に育む「豊かな未来」への道であり、ポジティブなインパクトを生み出す原動力となっています。

ACI運用チーム

*ACI(アメリカン・センチュリー・インベストメンツ)、ストワーズ医学研究所についてはP.11をご参照ください。

INDEX

ファンドを通じた医療分野へのインパクト投資	03
医療分野のインパクト投資の必要性	05
ファンドに組み入れた医療関連企業のインパクト	06
先進医療関連企業の取組み例	07
<ul style="list-style-type: none">  革新的治療の提供  医薬品・医療サービスへのアクセス  医療費削減のソリューション  効果的な医療機器・サービス等 	
ACIとストワーズ医学研究所の社会的なインパクト	11
ファンドを通じた社会的なインパクト ~ SDGsの達成に貢献~	12
ファンドの特色／投資リスク 他	13
お申込みメモ／当ファンドに係る費用／課税関係 他	14

ファンドを通じた医療分野へのインパクト投資

投資収益の追求と共に、 社会的課題の解決を目指す

インパクト投資とは、ESG投資の手法の1つで、投資収益の追求に加え、社会的課題の解決を目指す投資手法のことをいいます。インパクト投資は、急速に拡大しており、その最も重要な投資分野の1つとされているのが「医療」です。

先進医療関連市場では、テクノロジー主導のイノベーションにより、がんやその他の遺伝子疾患などに対し新たな治療法が生まれると期待されています。先進医療関連企業*への投資によって、社会的インパクトをもたらすことは非常に大切なことです。今私達は、世界中の人々の生活を向上させるヘルスケア改革の新しいステージに立っています。

ファンドは右記の4つのインパクト投資のテーマに基づき銘柄を選定しています。投資収益を得るだけでなく、社会のポジティブな変化を促進することが私達のゴールです。

*ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくは、その恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

📄「野村ACI先進医療インパクト投資」については、
P.13をご参照ください。

ファンドの インパクト投資テーマ



テーマ 1

革新的治療の提供

がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような、革新的な治療を提供する企業に着目します。



テーマ 2

医薬品・医療サービスへの アクセス

先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的で安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。



テーマ 3

医療費削減のソリューション

誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。



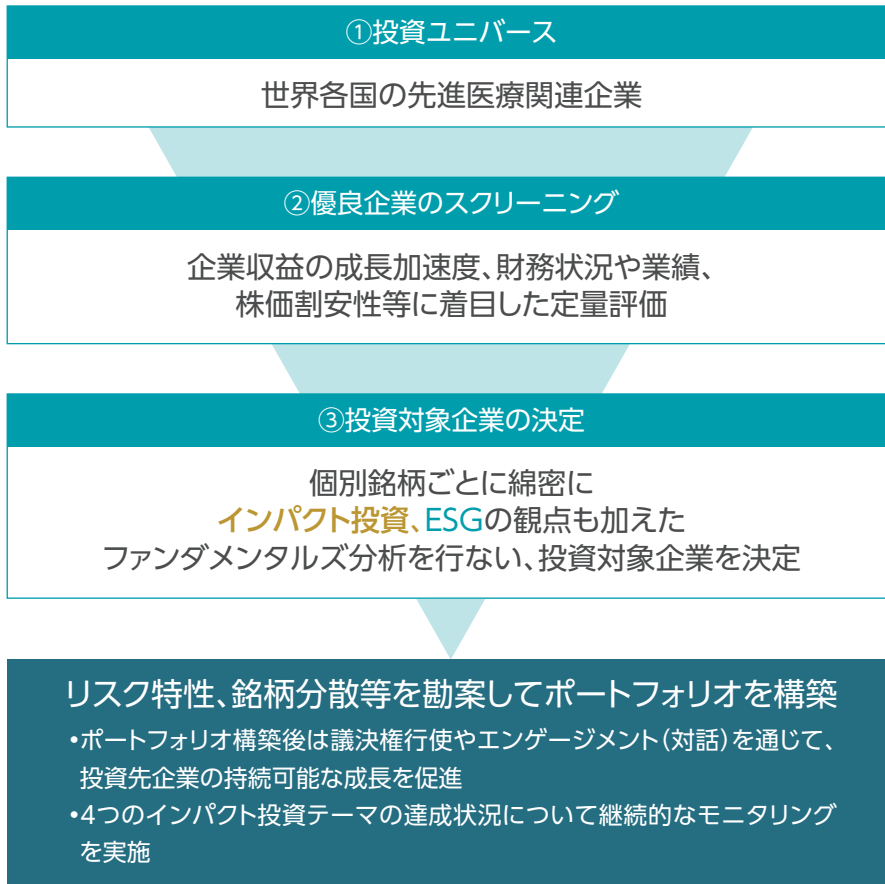
テーマ 4

効果的な医療機器・ サービス等

重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

インパクト投資やESG分析を用いた ファンドのポートフォリオ構築プロセス

下記の投資プロセスは、今後変更となる場合があります。



インパクト投資

ACIが設定する4つのインパクト投資のテーマに沿って投資対象企業を決定します。

ESG分析

セクターおよび個々の企業特有のリスクを考慮したうえで、投資対象企業の長期的な利益成長に影響を与えるESG要因について評価を行ない、ESGスコアを付与します。

個別銘柄に対するインパクト測定の枠組み



インパクト分析

企業が社会的に意義のあるインパクトを与えているかどうかを下記の4項目から分析し判断する。



スコアリング

ACI独自の基準によりスコアをつけ、企業間のインパクトを標準化する。

付加価値 (度合)	患者へのヘルスケア結果を向上させている度合	(5点満点)
付加価値 (規模)	対応する医療ニーズの範囲	(5点満点)
志向性	社会的インパクトの成果、企業の戦略、 ファンドの投資テーマとの整合性	(5点満点)
測定可能性	インパクト結果を定量的に測定できること	(3点満点)

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

医療分野のインパクト投資の必要性

社会的課題が多い医療関連分野



難病の治療

有効な治療法が
確立されていない難病がある

約**7,000**種類

世界の希少疾患の種類
(2016年)



医療サービスの 不足

世界で主に低所得国で
医療従事者が不足

約**1,000**万人

世界で不足する医療従事者の
人数(2030年予測)



医療コストの 上昇

医療コストが年々上昇し家計や
国の財政を圧迫している

約**2倍**に

世界の医療関連支出額
(2001年と2021年の比較)



人口の高齢化

高齢化により医療・介護への
需要が増大している

約**3割**

先進国の65歳以上の
人口の割合(2050年予測)

上記の医療関連支出額はWHOの定義、米ドルベース(2021年基準)

インパクト投資は課題解決の一助に

昨今の医療における目覚ましい発展は、多くの人々に影響を及ぼしている疾病治療に新たな希望をもたらしています。新型コロナウイルスとの闘いのなかで革新的な医療関連企業は大きな貢献をしました。そのほかにも、取り組むべき医療関連の課題が多くあり、革新的な治療法の開発は医療の状況を改善する機会であると考えられます。

革新によって、医療の研究成果や医薬品承認が実現され、様々な治療法が開発されています。例えば、がんや自己免疫疾患と闘うための免疫療法が開発されたことや、mRNA*技術ががん治療法として臨床試験が進んでおり、マラリアなどの感染症の予防・治療にも応用されていること、遺伝子編集技術ががん治療などに応用されていることなどが挙げられます。

このような医療関連企業への投資は、魅力ある投資収益と共に、世界の医療に対する長期的なインパクトを生み出すと考えています。



写真はイメージです。

*mRNA: 遺伝子から転写され、タンパク質を作る情報をもった分子メッセンジャーRNAのこと

出所: Statista、世界銀行、WHO(世界保健機関)、国際連合のデータ、ACI提供資料を基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

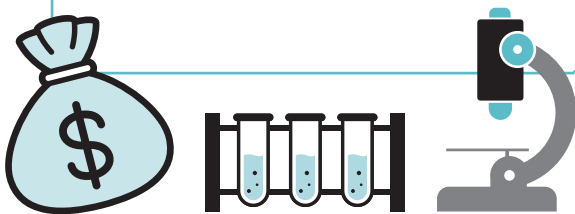
上記は作成時点における見解であり、今後変更となる可能性があります。

\数字でみる/

ファンドに組み入れた医療関連企業のインパクト

790億米ドル

ファンドに組み入れた先進医療関連企業は、790億米ドル以上の研究開発費を投じました。(2021年)



380件

380以上の治験薬が臨床試験中であり、うち170以上が後期段階にあります。



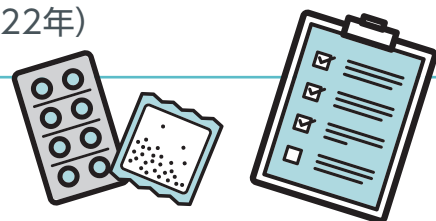
1,900件

1,900以上の臨床試験が実施されました。



1億1,300万件

ファンドに組み入れた企業の製品は、米国の小売店で処方箋として約1億1,300万件取り扱われました。(2022年)



2022年12月31日時点

出所:ACI提供資料等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

革新的治療の提供

がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような、革新的な治療を提供する企業に着目します。

期待されるインパクト

遺伝子の仕組みへの理解や疾患の進行と感染に関する先端技術の進歩により、これまで治療が困難であった疾患に対する治療法が生まれること

バイオジェン



バイオテクノロジー企業。多発性硬化症やアルツハイマー病などの神経疾患や神経変性疾患の治療薬を開発。

インパクト分析

スコアリング

付加価値 (度合)

- 同社は多発性硬化症治療薬ビジネスが成功したことにより、アルツハイマー病や脳卒中、パーキンソン病などの治療薬に多額の投資を行なうことが可能となった。
- 2022年に20億米ドル以上を研究開発費に充てた。

4.5
(5点満点)

付加価値 (規模)

- アンメット・メディカル・ニーズ(いまだ有効な治療方法がない疾患に対する医療ニーズ)の高い分野に取り組む。
- 例えば、罹患者が約5,000万人とされるアルツハイマー病、罹患者が約1,000万人とされるパーキンソン病、罹患者が200万人以上とされる多発性硬化症などが挙げられる。

4.5
(5点満点)

志向性

- 同社は「科学を通じて人類に貢献すると同時に、より健康で、持続可能かつ公平な世界の実現」に注力している。
- アンメット・メディカル・ニーズへの取り組みは、投資テーマである「革新的治療の提供」と一致する。

4.5
(5点満点)

測定可能性

- 同社の多発性硬化症治療薬は約200万人の患者に投与された。
- 同社の脊髄性筋萎縮症治療薬について、約5年で乳児が運動機能を回復・維持し、92%が補助なしで歩行する能力を得て維持できたとの研究結果がある。
- 25万人以上の患者が同社のバイオシミラー(バイオ医薬品の後発薬)の恩恵を受け、2022年は約30億ユーロの医療費を削減したと推計される。

1.5
(3点満点)

- 多発性硬化症:中枢神経系の慢性炎症性脱髄疾患であり、再発と寛解を繰り返すことが特徴である難病
- 脊髄性筋萎縮症:脊髄前角にある運動神経細胞の変性により、筋力低下、筋萎縮を呈する運動神経疾患

2022年12月31日時点

出所:ACI提供資料等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

先進医療関連企業の取組み例

医薬品・医療サービスへのアクセス

先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的で安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。

期待されるインパクト

医療サービスの需給間格差に対処し、必要としている全ての人に医療システムが行き届くようにすること

ユナイテッドヘルス・グループ



多角的なヘルスケア企業。より効果的かつ効率的なヘルスケアシステムの構築を目指し、医療保険、バリューベース・ヘルスケア*、薬局、テクノロジー・ソリューションを提供。

*医療の効果を最大化し、コストを適正化するために、医療のアウトカム(手術や投薬等の医療行為がもたらす最終結果)に着目するという考え方

インパクト分析

スコアリング

付加価値
(度合)

- 同社は医療サービス提供システムの非効率改善に取り組み、医療保険や医療サービス、医療分析データなどのソリューションを提供するリーディングカンパニーとして、高品質の医療サービスをより手頃な価格で、より多くの人々が利用可能にしている。

4.3
(5点満点)付加価値
(規模)

- 同社は世界で1億5,000万人以上にサービスを提供している。(2022年)
- 300万人以上の人々が、バリューベース・ヘルスケアに基づく取り組みの下でサービスを受けた(2022年)

4.0
(5点満点)

志向性

- 同社はバリューベース・ヘルスケアに基づいた医療の提供、医療技術の活用、医療費支払いプロセス及び薬局サービスの合理化などにより、重要なインパクト創出に取り組んでいる。
- 同社の使命である「人々がより健康的な生活を送り、より効果的なヘルスケアシステムを構築する」は、投資テーマである「医薬品・医療サービスへのアクセス」と一致する。

5.0
(5点満点)

測定可能性

- 同社は臨床的に推奨される治療と実際に提供された治療との間の医療格差を解消すべく活動している。2022年には約1億4,100万人の医療格差解消を実現し、2025年には6億人の格差を解消すると予想される。
- 予防医療にも注力し、2022年には同社サービスの会員のうち70%が予防医療を受けた。

1.7
(3点満点)

2022年12月31日時点

出所:ACI提供資料等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

医療費削減のソリューション

誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。

期待されるインパクト

より費用対効果の高い医療ソリューションを見つけ、医療へのアクセスの改善を図ること

ドクシミティー



医療従事者向けにコミュニケーションや協働、医療情報やリソースへのアクセスを可能とするデジタルプラットフォームを開発・提供する企業。

インパクト分析

スコアリング

付加価値 (度合)

- 同社はDocsGPTやセキュア・メッセージング、電子署名、スケジュールリング、遠隔医療機能などの生産性ツールを提供するソーシャル・ネットワークワーキング企業、および教育プラットフォーム企業。この分野で確立した地位を誇る。

4.8
(5点満点)

付加価値 (規模)

- 米国において、医師の80%、看護職と医師助手の50%、医学部を卒業する学生の90%が同社サービスを利用していると推定されている。
- 200万人以上の米国の医療従事者が同社サービスの会員である。

5.0
(5点満点)

志向性

- 同社は、臨床医の生産性を向上させ、患者により良い治療を提供できるようにすることを企業使命としている。
- 同社のソフトウェアは、管理者の負担を軽減するように設計・提供されている。同ツールを使用することにより、医師の自律性と効率性を高め、負荷を軽減でき、結果として患者の病状改善に繋がっている。

5.0
(5点満点)

測定可能性

- 米国の医務総監によると、パンデミック以前から医師及び看護師の54%が極度の疲労を抱えていると報告されている。また、同社の医師報酬報告書によると、調査対象となった医師の86%以上が過重労働であると回答している。
- このような状況は、患者の最適な治療への妨げとなるため、同社のサービスによって医療従事者のストレスや極度の疲労に対処できることが、重要なインパクト創出になっている。

2.0
(3点満点)

・ DocsGPT:あらゆる形式のドキュメントの情報を認識し、質問に答えてくれるドキュメンテーションアシストツール

2022年12月31日時点

出所:ACI提供資料等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

先進医療関連企業の取組み例

効果的な医療機器・サービス等

重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

期待されるインパクト

データやコンピューティング、分析ツールの活用により、新たな知見を得ることと、技術の向上により、診断や治療、予防に大きな進歩をもたらすこと

デクスコム



糖尿病患者、介護者、医療機関がより良い糖尿病管理ができるように、またその成果の改善を支援する革新的な医療機器メーカー。

インパクト分析

スコアリング

付加価値
(度合)

- 同社は、研究と革新に注力しており、2022年に同社の臨床科学者は、糖尿病テクノロジーの科学的進歩を目的とした100以上の論文審査のある専門誌の執筆を手掛けた。
- 世界中で300以上の臨床試験に携わっている。

5.0
(5点満点)付加価値
(規模)

- 世界で約5億3,700万人の成人が糖尿病を罹患しており、2030年に6億4,300万人に達すると予想されている。
- 同社の技術で24時間の血糖値モニタリングにより、患者にとって手間となる指先検査を減らすことができ、糖尿病患者の生活の質の向上につながっている。

5.0
(5点満点)

志向性

- 同社は、自分自身で健康を管理出来るようになることを使命としている。
- 同社の革新的なCGMシステム(持続血糖測定器)をより身近に利用することで血糖値コントロールの改善を促している。
- 持続的モニタリングによって、高い患者エンゲージメントを保つことは、より効果的に糖尿病を管理し、症状を改善することができる。

5.0
(5点満点)

測定可能性

- CGMの使用により、血糖値と血糖降下が大幅に減少し、患者の満足度が向上することが研究で示されている。
- また、治療手順及び糖尿病管理の手順が遵守され、患者の入院日数の短縮と医療費の大幅削減が可能となる。

3.0
(3点満点)

・患者エンゲージメント:患者と医療従事者の間で医療サービス提供やケア等について理解を促進し、患者自身の積極的関与を支援すること

2022年12月31日時点

出所:ACI提供資料等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ACIとストワーズ医学研究所の社会的なインパクト



Prosper With Purpose® ~豊かな未来のために~

アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(ACI)は約60年の歴史を通して、高い運用実績の実現と、顧客との強固で長期的な関係の構築を重視する、質の高いアクティブ運用を行なってきました。ACIの創業者が設立した非営利団体「ストワーズ医学研究所」がACIの支配株主となっており、株主配当を通して、人々の健康に有益な影響(インパクト)を与えるビジネスモデルとなっています。



アメリカン・センチュリー・インベストメンツ 本拠地
米国ミズーリ州カンザス・シティ



ACIの創設者であるジェームズ・E・ストワーズ ジュニアと妻バージニア・G・ストワーズは、自らががんを患った経験と、人類を助けるために私財を活かしたいという願望から、故郷のミズーリ州カンザス・シティにストワーズ医学研究所を設立しました。ストワーズ医学研究所の研究プログラムは、遺伝子モデル生物学の分野である生物学基礎研究に焦点を当てています。



創設者と妻

1994年 設立	500名 のスタッフ	150件 以上の 研究プロジェクト が進行中	3名 の米国科学 アカデミーの メンバー
-------------	---------------	---------------------------------	-------------------------------

米国科学アカデミー(1863年設立): 科学・技術の発展と社会福祉への発展を目指している非営利の学術団体。約200名のノーベル賞受賞者が含まれる。



ストワーズ医学研究所 本拠地
米国ミズーリ州カンザス・シティ

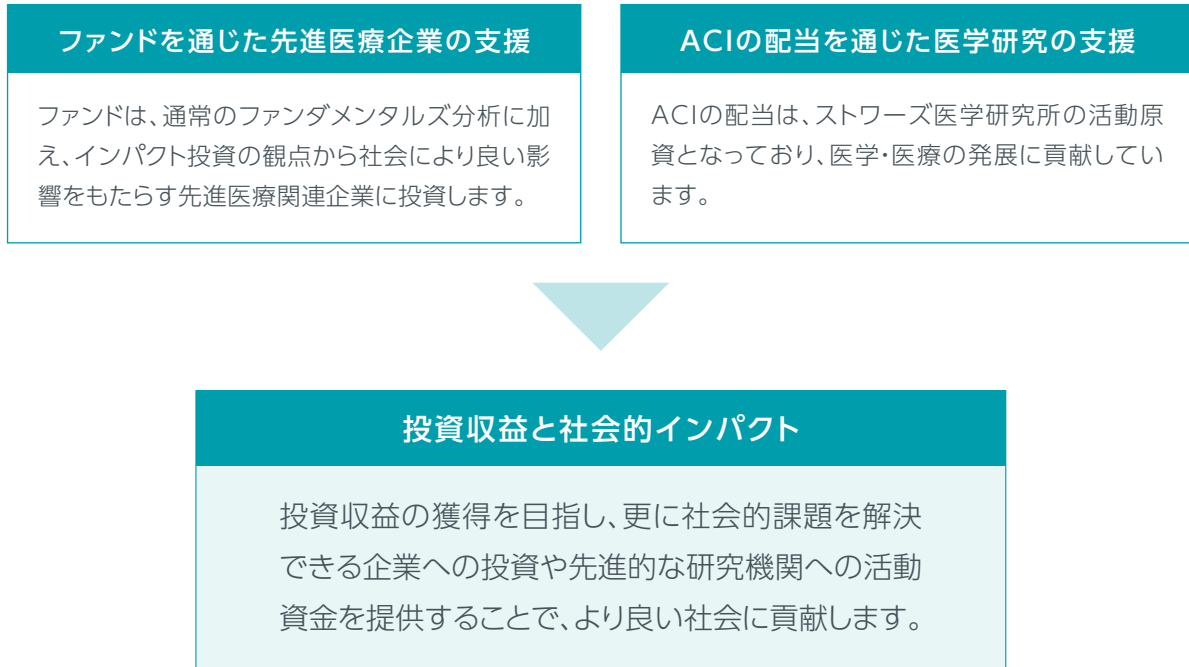
企業の利益を、社会に有益な事業として還元



出所:2024年1月時点で確認できるACIの情報を基に野村アセットマネジメント作成
野村ホールディングスは、ACIと戦略提携を結び、100%子会社を通じて出資を行なっています。
ストワーズ医学研究所はファンドの運用に関係ありません。

ファンドを通じた社会的なインパクト ~ SDGsの達成に貢献~

「野村ACI先進医療インパクト投資」を通じた社会的なインパクトのイメージ



ファンドは医療関連企業へのインパクト投資を通じ、SDGsの目標3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」を支援し、世界規模で医療分野の社会的課題の解決に貢献します。

世界の課題解決のために策定されたSDGs

SDGsの概要

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択され、持続可能な社会の実現のため、2030年を期限とする国際社会の17の共通目標です。

SDGsって、何の略?

Sustainable = 持続可能な
 Development = 開発
 Goals = 目標



出所:各種資料を基に野村アセットマネジメント作成
 上記はSDGsの説明の一部であり、すべてを網羅したものではありません。

ファンドの特色

1 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業*1の株式(DR(預託証券))*2を含みます。)を実質的な主要投資対象*3とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

2 株式への投資にあたっては、インパクト投資*4およびESG*5の観点から考慮することを基本とします。

■ファンドにおけるサステナブル投資と先進医療技術・サービスを通じた人々の健康支援への貢献■

- ・ファンドは、先進医療関連株式への投資を通じて、先進医療技術・サービスを通じた人々の健康支援に貢献することを目指します。
- ・ファンドは、「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのテーマのうち1つ以上のテーマに該当する銘柄への投資比率を純資産総額の90%以上に維持することを基本とし、ファンド全体における人々の健康支援への貢献度をモニタリングします。

● 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆ リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

3 マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

4 ファンドは、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。また、「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

販売会社によっては、スイッチング等のお取扱いが異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

- *4 ページの「インパクト投資やESG分析を用いたポートフォリオ構築プロセス」および投資信託説明書(交付目論見書)をあわせてご参照ください。
- *1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。
- *2 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
- *3 ファンドは、「野村AC先進医療インパクト投資 マザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- *4 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
- *5 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

当ファンドの投資リスク ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

《**基準価額の変動要因**》 基準価額の変動要因は下記に限定されるものではありません。

株価変動リスク

ファンドは、実質的に株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。特にファンドの実質的な投資対象に含まれる新興国の株価変動は、先進国以上に大きいものになることが予想されます。またファンドは、特定のテーマに絞った株式に実質的に投資を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広いテーマで株式に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。

為替変動リスク

「Bコース」および「Dコース」は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。特にファンドの実質的な投資対象に含まれる新興国の通貨については、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高いこと等から、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることも想定されます。

「Aコース」および「Cコース」は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本としますが、為替変動リスクを完全に排除できるわけではありません。なお、現地通貨による直接ヘッジのほか先進国通貨を用いた代替ヘッジを行なう場合がありますが、その場合、通貨間の値動きが異なる場合が想定され、十分な為替ヘッジ効果が得られないことがあります。また、円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかるため、基準価額の変動要因となります。なお、一部の通貨においては為替ヘッジの手段がない等の理由から為替ヘッジを行なわない場合があり、為替変動の影響を直接的に受けることとなります。

ESG投資に関するリスク

ファンドは、実質的に投資対象銘柄のESG特性を重視してポートフォリオの構築を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広い銘柄の株式に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。

お申込みメモ／当ファンドに係る費用／課税関係 他

お申込みメモ

● 信託期間	[Aコース][Bコース]
	無期限(2018年10月23日設定)
	[Cコース][Dコース] 2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)
● 決算日および 収益分配	[Aコース][Bコース]
	年2回の毎決算時(原則、6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。
	[Cコース][Dコース]
	年12回の毎決算時(原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。
ご購入時	● ご購入価額
	● ご購入代金
	● ご購入単位
ご換金時	● ご換金価額
	● ご換金代金
	● ご換金制限
その他	● スイッチング
	● お申込不可日

課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。「Aコース」「Bコース」はNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。「Cコース」「Dコース」はNISAの対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
------	--

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドに係る費用

(2024年3月現在)

● ご購入時手数料	ご購入価額に 3.3%(税抜3.0%)以内 で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *販売会社によっては、スイッチング等のお取扱いが異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
● 運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。 純資産総額に 年1.815%(税抜年1.65%) の率を乗じて得た額
● その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度がかかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。) ・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税 等
● 信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様はファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<分配金に関する留意点>

● 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。● ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。● 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

<当資料について>

● 当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。● 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。● 当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

<お申込みに際してのご留意事項>

● ファンドは、元金が保証されているものではありません。● ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。● 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。● 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。● お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

〈委託会社〉野村アセットマネジメント株式会社 [ファンドの運用の指図を行なう者] 〈受託会社〉野村信託銀行株式会社 [ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

● ホームページ

● サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

http://www.nomura-am.co.jp/



野村ACI先進医療インパクト投資

設定・運用は

NOMURA

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／
一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース／Bコース／Cコース／Dコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第44号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。